

性奴隷がご主人様に奉仕する話。

基本CG20枚

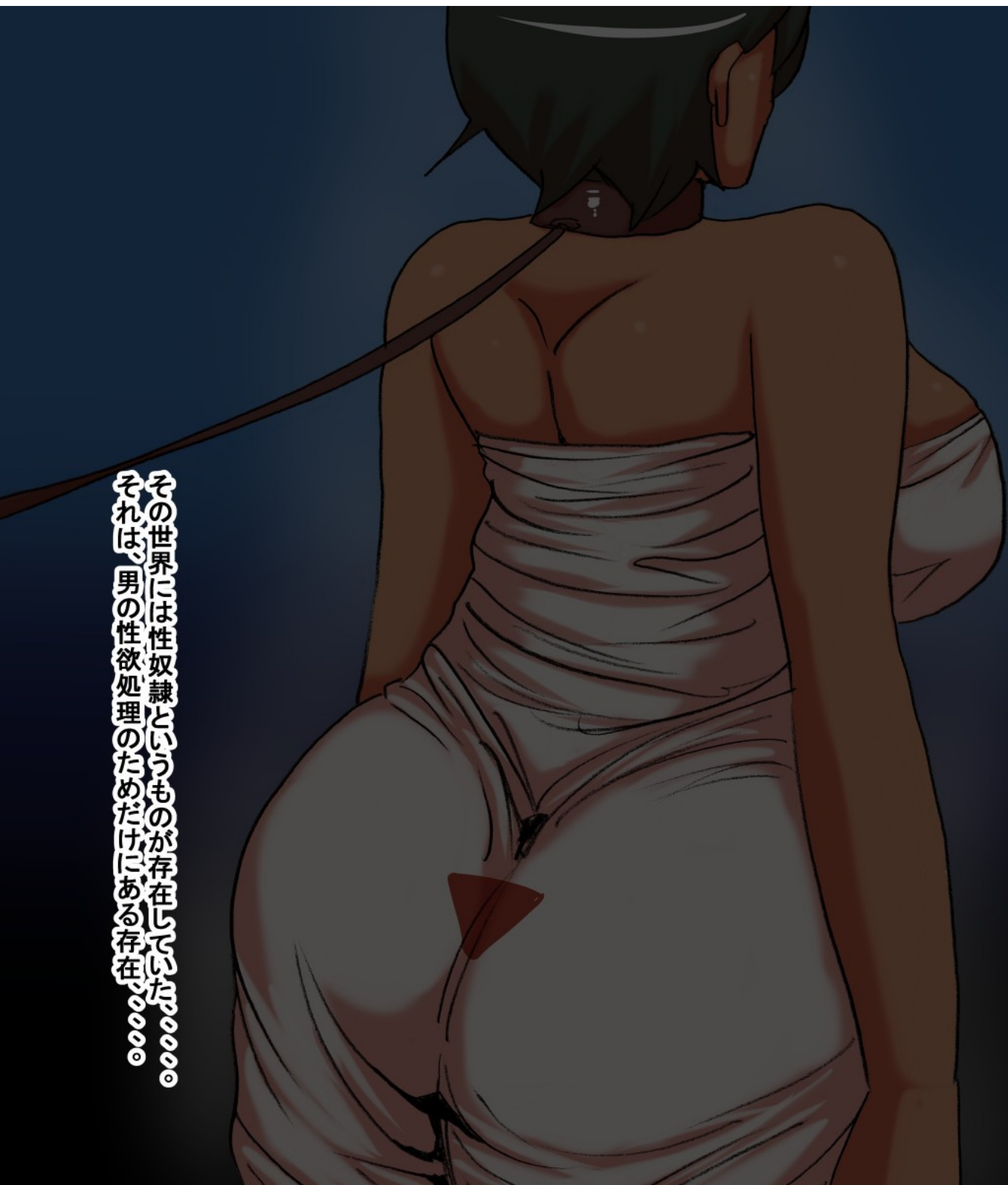
差分120枚

gZ

あ、ご主人様の、すごいです。

性奴隷の話。

その世界には性奴隷というものが存在していた。。。。。。
それは、男の性欲処理のためだけにある存在。。。。。。



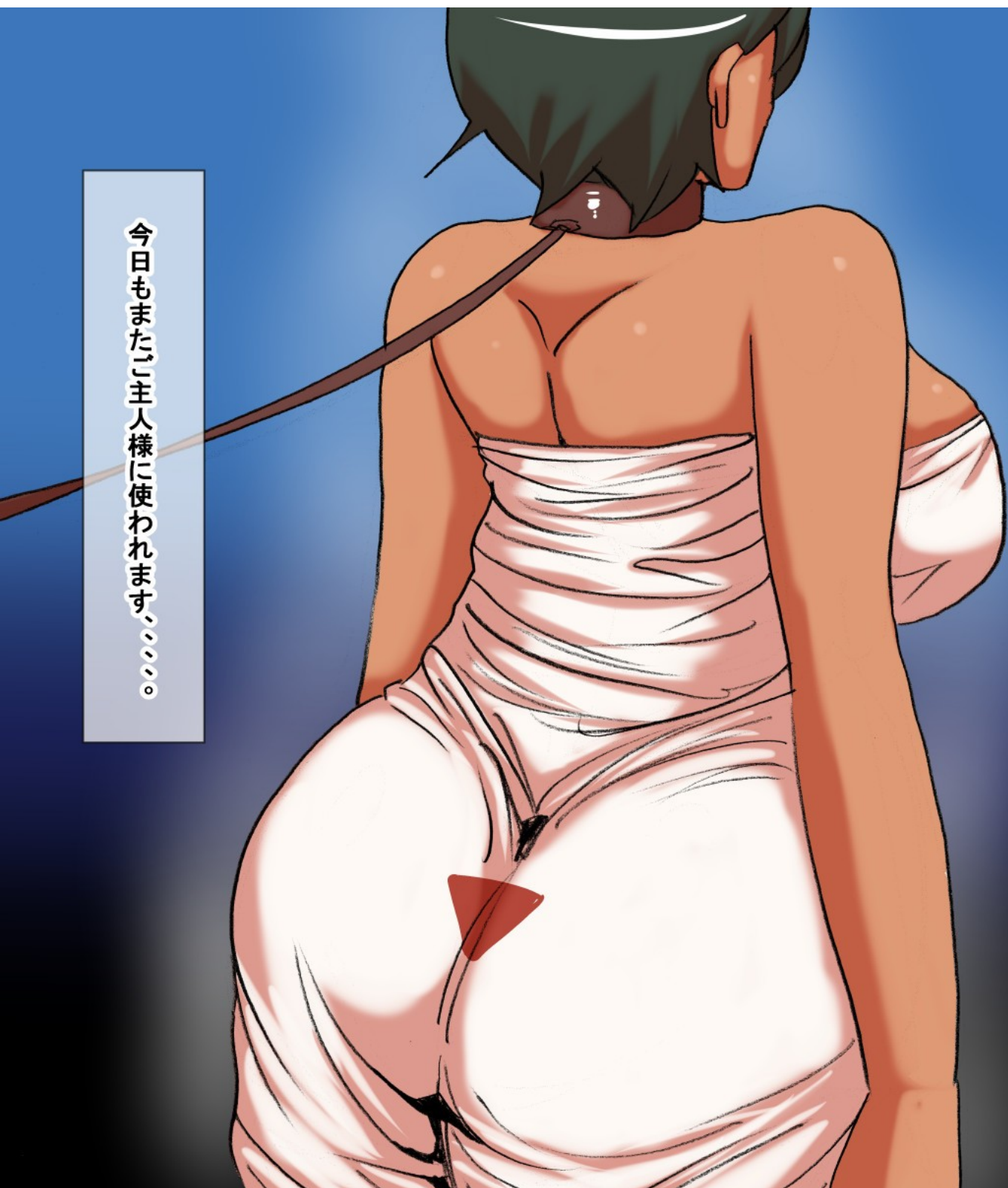
おはようございますご主人様、♡今日もよろしくお願いします、♡♡♡♡♡

44



私は性奴隷、、、ご主人様の性欲処理のために存在しています、、、。

今日もまたご主人様に使われます、、、。



ああ、おはよう。相変わらず見たら興奮するエロい体だな。

ありがとうございますご主人様、
いつでも抱いてくださいませ、♡♡



ご主人様は私を見た途端、鼻息を荒くして、興奮している様子でした、……。
おそらくこれから私は寝室に連れ込まれて抱かれるのだと思います、……。



……よし、こっちに來い。

あ、ご主人様……♡

思った通り、私はご主人様に連れていかれてしまいました……。朝から抱かれるために……。。





あ、♡ご主人様、♡

アッ！

3..4..4

ご主人様は私を部屋に連れ込むと、ベッドに押し倒しました、……。
おそらくこれからご主人様に抱かれるのだと思います、……。。



ご主人様、……♡
朝起きたばかりなのになさるんですか、……？

しょうがないだろう。
お前にこんなエロい体
を見せつけられたら興奮して
しまったんだ。





ああ、させてもらおうか、。。。。。

ご主人様、。。。♡朝起きセックス、。。。。なさいますか、。。。？



はい、わかりましたご主人様、♡好きなだけ抱いてくださいませ、♡♡

こうしてご主人様との
朝早くからのセックスが
はじまります、。。







ご、ご主人様、……♡♡

ん、ん♡

ん、♡

4
2
1/p

4
2
1/p

4
2
1/p

4
2
1/p



ご主人様は私にキスをしてきました、……。
ご主人様とのキス、……。ご主人様にキスして
もらえるなんて、こんなに嬉しいことはありません、……。



ああ、お前の唇、舌、とても柔らかくて気持ちいいな、...

ん、♡

ご主人様、♡

ん、♡



ん♡

ふふ、喜んでもらえて嬉しいです、♡
好きなだけ私の口の中、かき回してくださいませ、♡♡♡

4
2
1/p

4
2
1/p

ん♡



そうして私はご主人様にディープキスを
長時間されてしまいました、。



あん、♡ご主人様、♡

んっ



私はご主人様を誘うように、衣服を捲り上げて
お尻とアソコを見せつけました、……。
ご主人様はより一層興奮しているようでした、……。

ムンムン……



はあ、はあ、。
な、なんて姿だ。
早くハメたい、。



どうぞ、♡ご主人様、♡

後ろから入れたいんですね、♡
早くご主人様のその太くて逞しいモノを
挿入なさってください、、、♡



はあ、はあ、。
も、もう我慢できん、、、、！

ふふ、♡我慢しないでくださいな、♡



ご主人様、♡
早く入れてくださいませ、...♡

私のアソコを使って気持ちよくなってください、♡



早速ご主人様は私のアソコに挿入なさいました、……。朝早くから、ご主人様のモノはとても元気です、……。ん、ん。



あ、あ、あ、で、出、さ、う、だ、.....

ああん♡

ん♡

あっ♡



んっ♡

んっ♡

ふふ、出そうなんですか、？
いいですよ、♡お出しく下さい、♡
私のアソコにご主人様の特濃のものを
注ぎ込んでくださいませ、♡♡

あっ！あっ！うぐあっ！……





はあ、♡

ご、ご主人様、気持ちよかったですか、……？

はあ、♡





ご主人様の性欲は一度出ただけで収まることはありません、、、。
そのまま二度目のセックスに入りました、、、。出したばかりだと
いうのに、ご主人様のモノはとても元気です、、、。



ご主人様あ♡♡

ご主人様、♡

あ♡♡

あ♡♡

あああ——♡♡



うっ！ま、また出る！出るぞ！！

はあん♡

あっ♡

あああー♡♡

だ、出してください♡
出してくださいませ♡♡



あああああ——♡♡♡



はあ、♡

はあ、♡

ご主人様、♡何度も出してるのに、……♡
どうしてこんなに元気なんですか、……♡

ドッ…ドッ…

はあ、♡



あっ♡

ああん♡

あっ♡



ご主人様は私を壁に押し付け、そのまま
ねじ込んできました、、、。起きたばかり
だというのに、本当にご主人様の性欲は底なしです、、、。





ああんっ♡

はっ♡

私のアソコをご主人様の精液で満たしてくださいませ♡♡

あっ♡

ご、ご主人様♡♡もっと、♡
もっと私のアソコを使ってくださいませ♡♡



ああああああん♡♡♡



どろろ

はあ、♡

ご、ご主人様、♡♡

ハッ

はあ、♡

はあ、♡



ご主人様、♡もつと召し上がってくださいても
いいんですよ、♡♡♡♡♡

アッ



早朝セックスが終わりました、……。ですが、
ご主人様の性欲は想像以上です、……。おそろく
ご主人様はお昼も私の体を使って性欲処理をしたいと思います、……。



ふふ、なんだお前、俺のことを誘っているのか？

あ、♡ご主人様、♡こんなことしなくても
ご主人様はまた私を使うおつもりでしょう♡♡

ふっ、ばれたか。

アッ

改めて見るととても美味しそうな体、胸をしているな、。
むしゃぶりつきたくなってしまう、。

ふふ、♡いいんですよご主人様、♡
好きなだけむしゃぶりついてください、♡

アッ

アッ

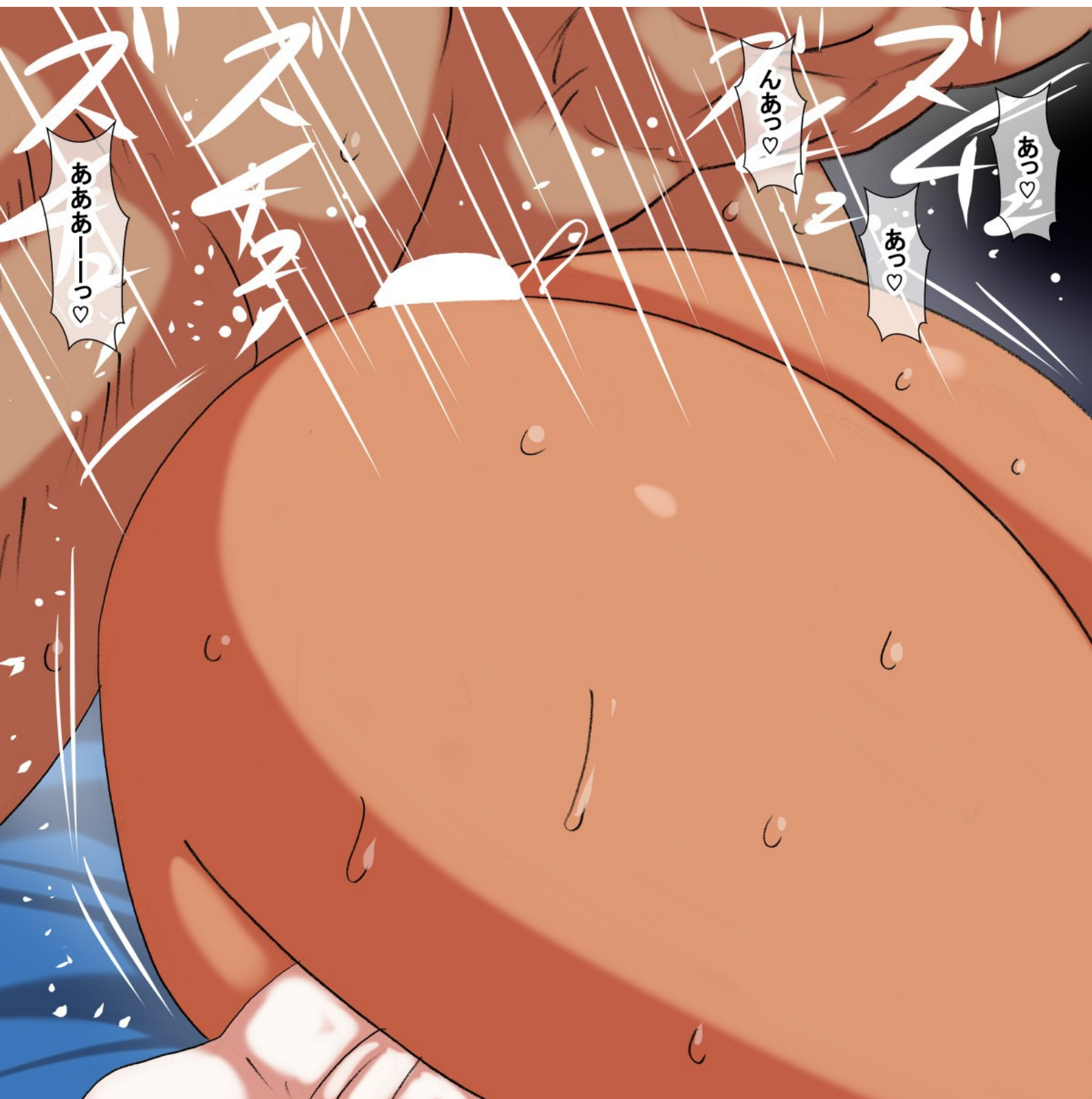


ふふ、朝したばかりなのに昼もしているのか？

もちろんですご主人様、♡
存分にセックスなさってくださいませ、♡



どうしました、……？私の体、……
遠慮しないで早く犯してくださいませ、……♡



んあっ♡

あっ♡

あっ♡

あああーっ♡



ご主人様は朝、あれだけ出したというのに、
ご主人様のモノは固いままで、……。
ご主人様は激しく私のアソコに突き入れてきました、……。



あっ♡

あっ♡

んあっ♡

んはあっ♡♡

ご主人様の、すい♡♡♡♡♡



ご主人様、♡

あっ♡

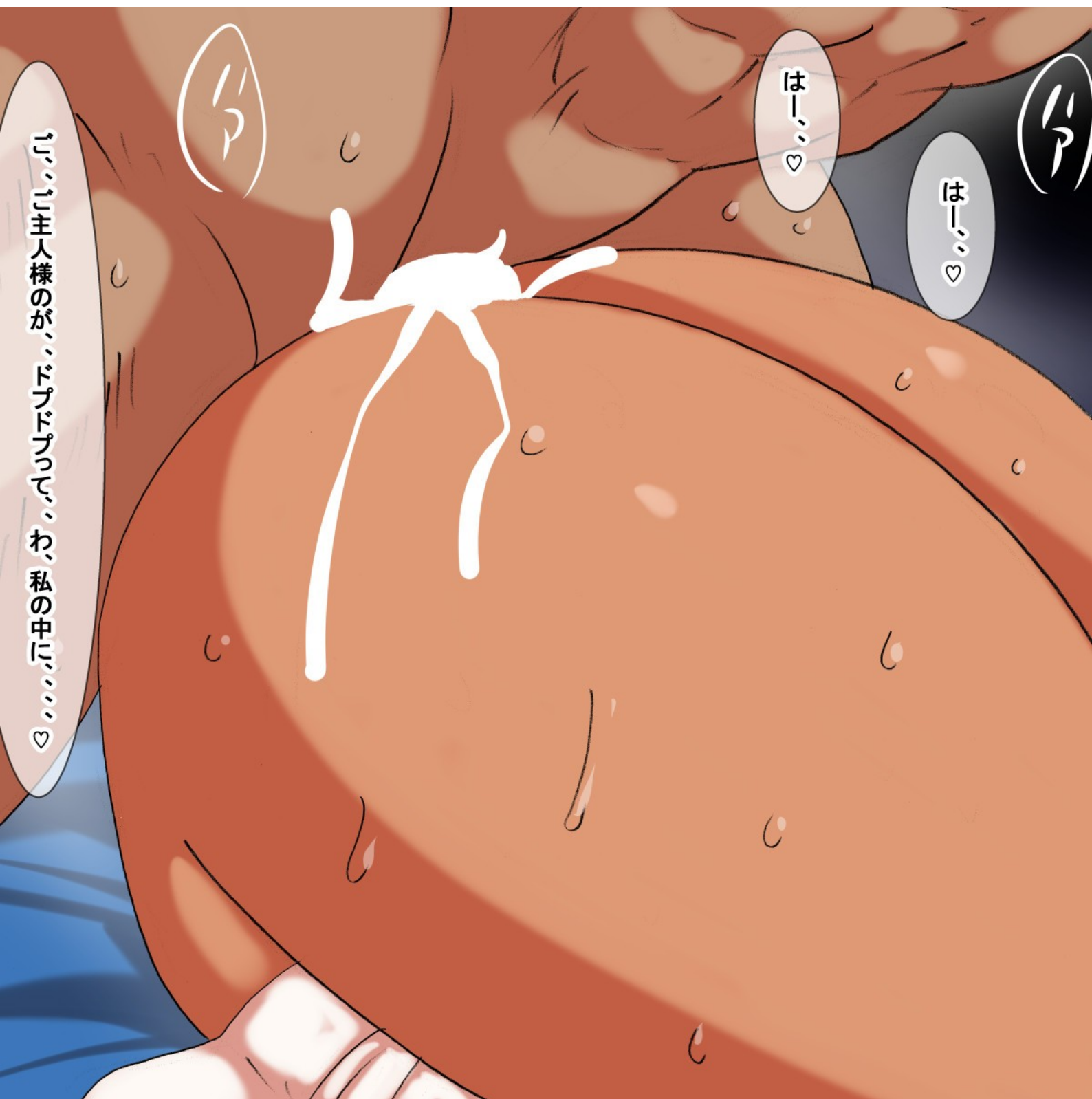
あっ♡

ご主人様あ♡♡

んあぁー♡♡



んはあああああ♡♡♡



ご、ご主人様が、ドブドブって、わ、私の中に、♡♡

は、♡♡♡

は、♡♡♡

は、♡♡♡





あああん♡
よ、喜んでもらえて嬉しいです♡♡

あっ♡

はっ♡

ああ、いい、いいぞ！
本当にお前の中は最高だ！！



ご主人様は激しく私を求めてきました、……。
何度も挿入して頂いている私のアソコは、もう
ご主人様以外の男性など考えられなくなっていました、……。



あっ♡

ご主人様♡

ご主人様♡♡

あああーっ♡♡♡

あっ♡



あはああああん♡♡♡



ご、ご主人様、♡
ご主人様ので私のアソコが
満たされてます、♡♡♡♡♡

はー、♡

はー、♡





昼が過ぎて、夜になると、ご主人様は再び私を求めてきてくださいました、……。
ご主人様の夜はとても元気です、……。また夜中に何回も犯しつくされて
しまうのだと思います、……。。



ああ、いいぞ、いいぞ、もうすぐ出そうだ、!!

あっ♡

んっ♡

はあん♡♡♡



あはあん♡

ご、ご主人様♡♡
だ、出してください、♡

存分に出してくださいませ♡♡

んあ♡♡

あ♡♡



あああああ





はあ、♡

はあ、♡

(アム)

ご、ご主人様の、
気持ちいい、♡

(アロ)

夜の二度目のセックス、……。

んっ♡

んっ♡

んんんっ♡♡♡







ご主人様の二度目の挿入、、、。当然ご主人様のモノは
衰えていません、、、。それどころか先ほどよりも
大きくなっているような気がしました、、、。



ご主人様♡♡
ご主人様♡♡

んんんー♡♡

んっ♡





三度目のセックス、……。





んんっ♡

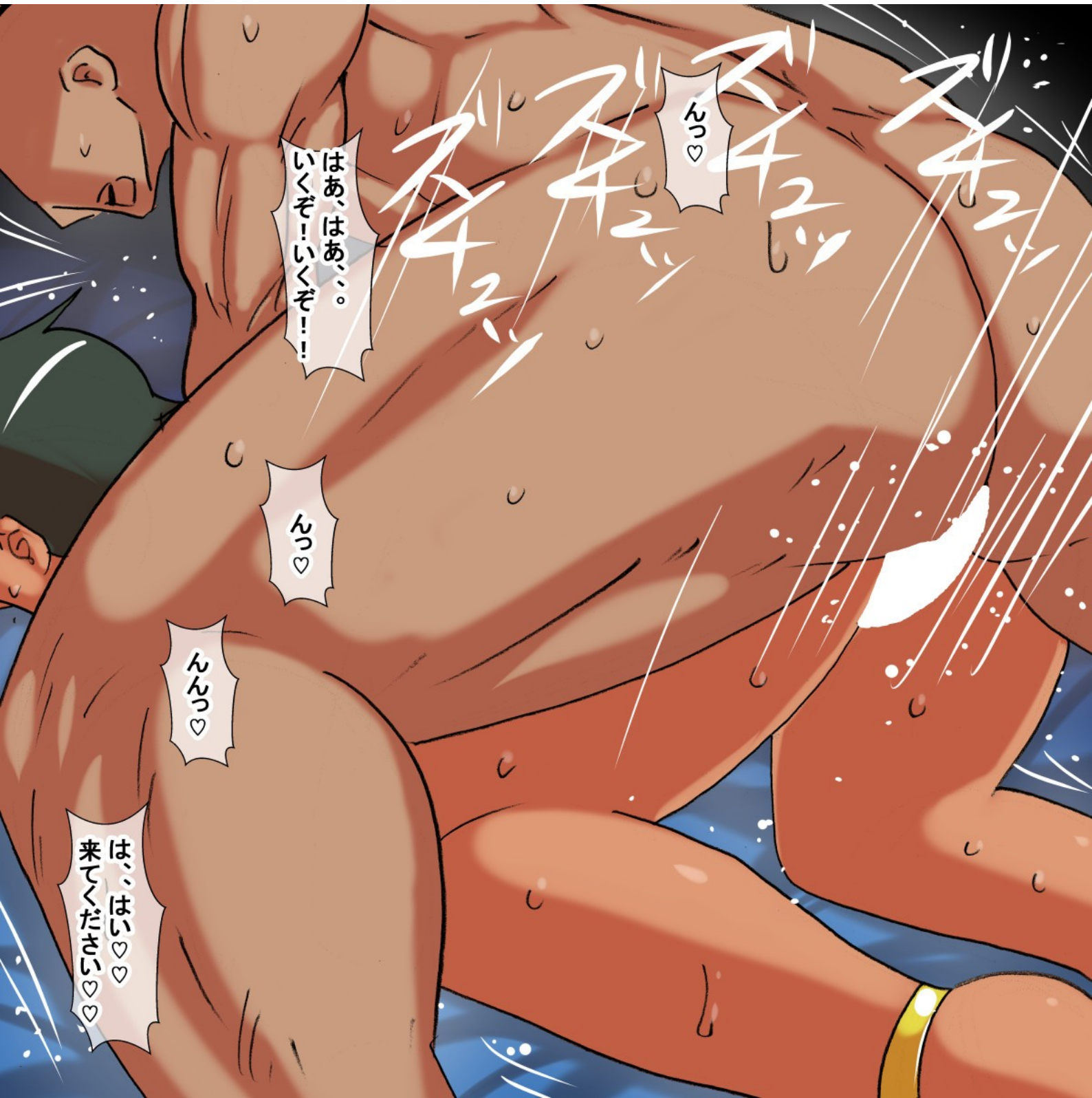
あっ♡

は、はい、♡
ご主人様♡♡

はあっ、はあっ、。
今夜も何度もハメ尽くしてやるからな！



ご主人様のモノはずっとご立派なままです、……。
私のアソコはご主人様のモノが突き入れられるたびに
ご主人様のモノに馴染むように変わってきているのがわかります、……。



はあ、はあ、。
いくぞ！いくぞ！

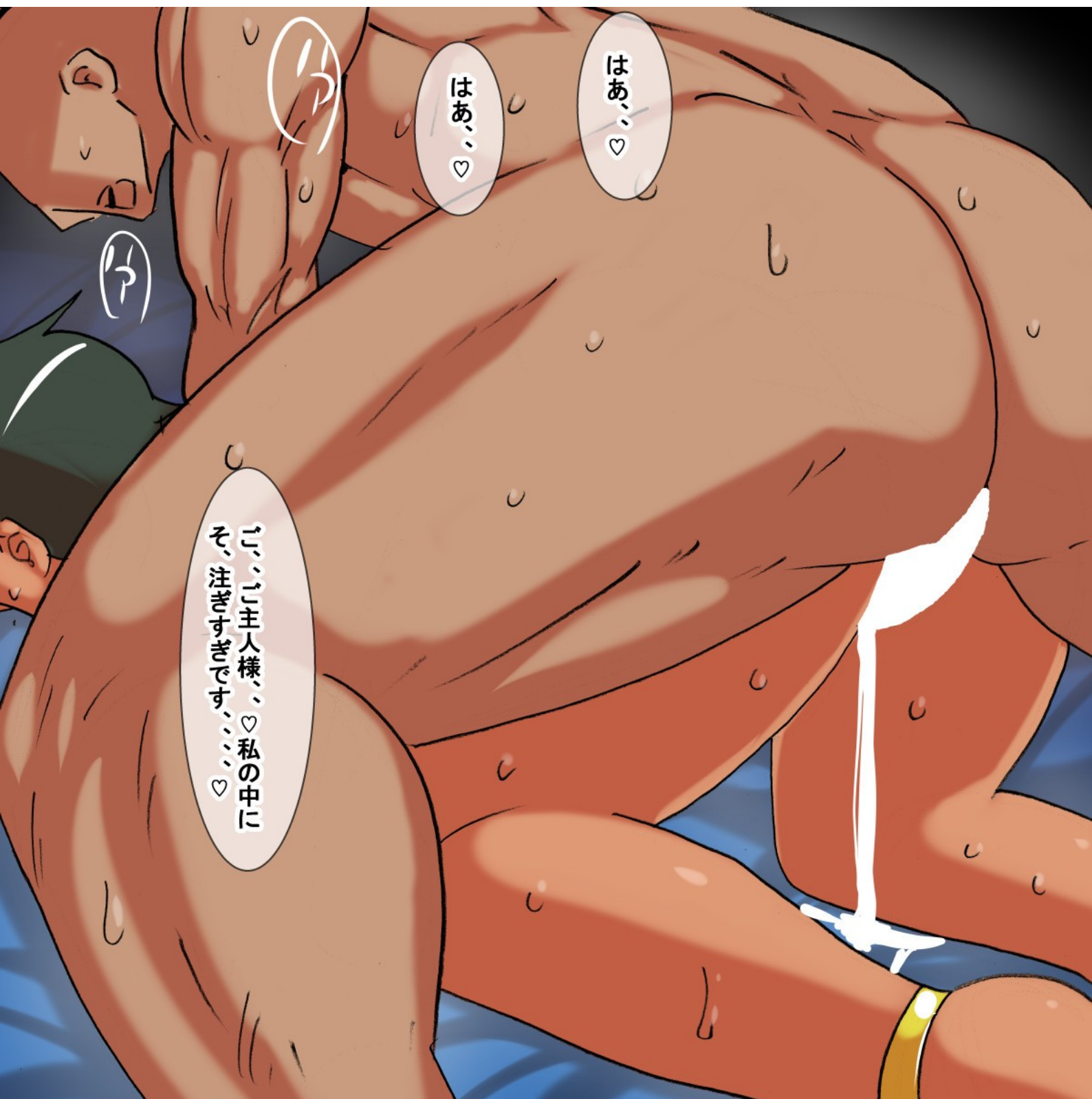
んっ♡

んっ♡

は、はい♡♡♡
来て下さい♡♡♡

んっ♡





はあ、♡

はあ、♡

ご、ご主人様、♡私の中に
そ、注ぎすぎです、♡



四度目、

あっ♡

はあん♡♡

あっ♡



次に、ご主人様は私の体を起こし、足を上げるように言われました、……。そして、そのまま私のアソコにご主人様のモノが挿入されてしまいました、……。

はあ、はあ、どうだ！？
気持ちいいか！？

はっ♡

は、はい、♡ご主人様♡♡
き、気持ちいいです、♡

んあっ♡

で、でも、私よりもご主人様が
気持ちよくなつて頂かないと、
わ、私の役目は、♡♡♡♡

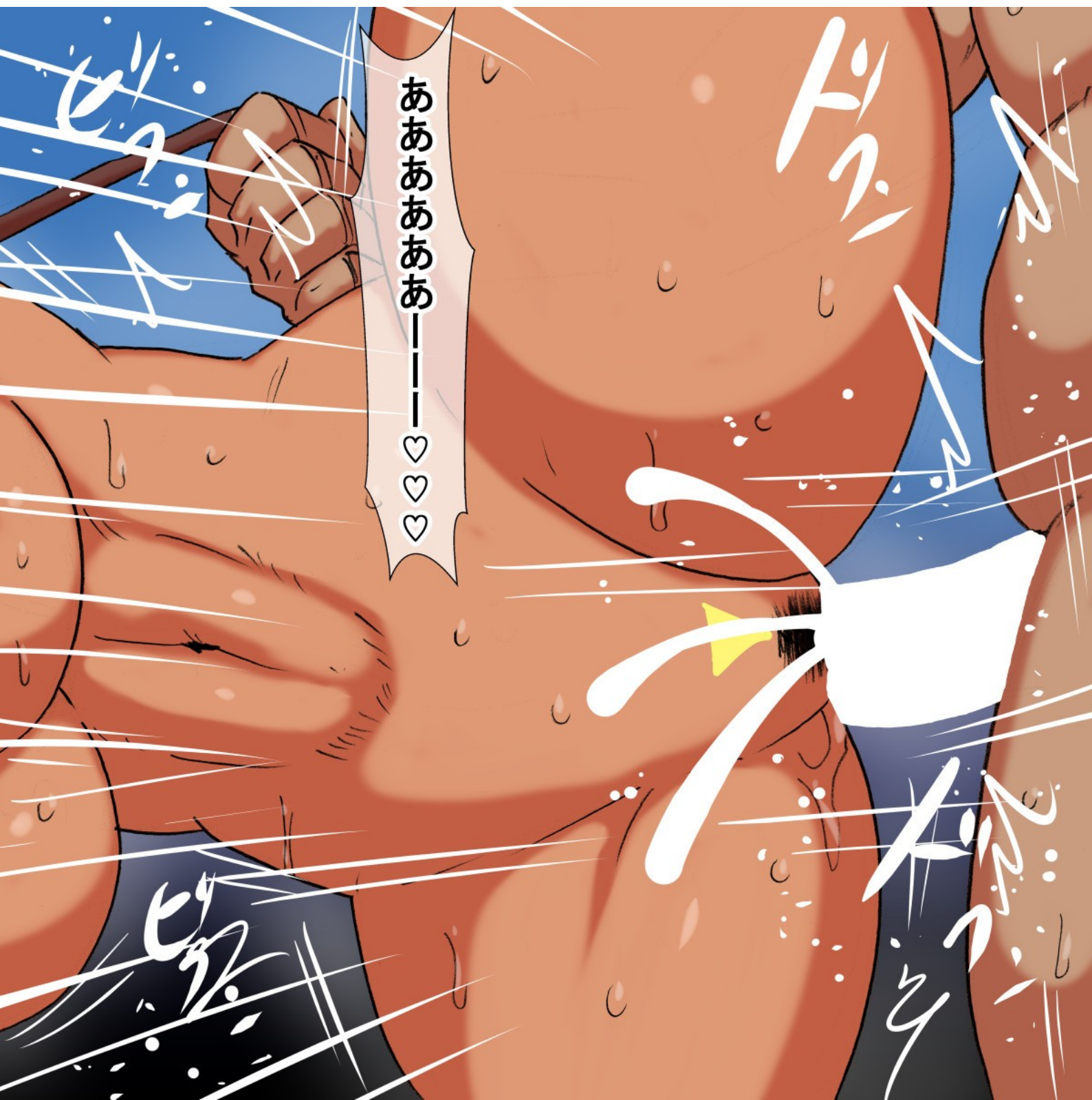
そんなこと気にするな！
俺も十分気持ちいいぞ！！
今にも射精しそうだ！！

あっ♡

あっ♡

あはあん♡

よ、よかったです、♡
ご、ご主人様♡♡
遠慮せず私の中に
注ぎ込んでくださいませ♡♡



ああああああ





はー、♡

はー、♡

はー、♡

五度目、。。。。





次にご主人様は私をベッドに押し倒すと、正常位で
激しく私に向かって腰を打ち付けてきました、
。、。



ああ、な、何て気持ちよさだ!!!

ふっ!!

ふっ!!

ふっ!!

ふっ!!



ご、ご主人様、♡
ご主人様が気持ちよくなって
くださって嬉しいです♡♡

あっ♡

もっと、もっと
気持ちよくなってくださいませ♡♡

んあっ♡







六度目、

はっ♡

あんっ♡

はあん♡♡



あはあん♡

はあっ♡♡

あっ♡

ご主人様の体、熱いです、♡
アソコも、♡♡

次は騎乗位です、……。ご主人様の体の上に跨り、
上からご主人様のモノをアソコに挿入しました、……。
そして、そのまま腰を上下に打ち付けます、……。
ズン









はあ、♡

はあ、♡

ご、ご主人様、♡
い、一体何回私に中出しするつもりですか、...♡

う
う

う
う









ああん♡

あっ♡

だ、出してください♡♡

私に遠慮せず思う存分
中出ししてくださいませ、♡♡



んああああ♡♡♡



はー、♡

はー、♡

ああ、ご主人様、♡ご主人様で
満たされていきます、♡♡♡♡

八度目、……。
7
4
2



ご、ご主人様、♡本当になんて
体力をお持ちなんですか、♡♡♡

い、一体何度私に射精してください
おつもりなんですか♡♡

はあ♡

あ♡



ふふ、そんなの決まってるだろ！
俺の精液が出しつくすまでだ！

ご、ご主人様あ♡♡

ああん♡

あっ♡

ご主人様の精液を搾り取るのが私の仕事、……。
ですが、ご主人様の性欲は並みではありません、……。
果たしていつまでご主人様が私のアソコを
使い尽くすのかわかりません、……。。







い、いいですよご主人様、♡
ご主人様の子供ができるまで
犯してください、♡♡♡

はあ、♡

はあ、♡





もう、一体何度ご主人様に抱かれたかわかりません、……。
私のアソコはご主人様に何回も突き入れられてしまいました、……。
ご主人様の精液以外、望むものはありません、……。。



ああん♡

あっ♡

はあん♡

ご、ご主人様あ♡♡

お願いしますご主人様♡

ご、ご主人様の濃くて熱い精子、たっぷりと
私に注ぎ込んでくださいませ♡♡



ご主人様あ♡♡♡♡

ご主人様♡

あああーっ♡♡♡

あっ♡

あっ♡



んほおおおおおおお♡♡♡







は、
♡

は、
♡

ご主人様、
♡

気が付くと私の体はご主人様の体液でドロドロになっていました、……。
もちろんアソコの中もご主人様のモノで満たされています、……。。





はあ、♡

はあ、♡

あ、ああ、さすがにもう出そうもない、。
お前の体、本当に気持ちよかったぞ。

ご、ご主人様、気持ちよかったですか、、、、？



はあ、♡

はあ、♡

そ、そうですか、♡よかった……♡



私の体はご主人様とセックスするために、
性欲処理をするためにあるのですから、……♡

ご主人様、またいつでももしたくなったら
いつでも抱いてくださいませ、♡♡

この度は当作品をご購入くださり、ありがとうございます。

性奴隷がご主人様に奉仕をする話です。第三弾です。

ここまでお付き合いいただきありがとうございます。次回作の際は異なった衣装を着せてみたいところです。

s

関連作品（公開予定含）

gx
gy
gz

当サークルホームページ等専用のページを開設致しました。
これらにおいても創作活動を行っておりますので、よろしければご確認ください。

Ci-en:<https://ci-en.net/creator/4749>

Fantia:<https://fantia.jp/fanclubs/27877>

※当サークルの作品は全てフィクションです。実在する人物との性行為、およびそれに準ずる行為を行う際は決して強要することなく、お互いの明確な同意、理解、許可を得た上で行いましょう。

※当サークルの全作品の無断転載（購入されてない方が閲覧できるようにする）等の行為はご遠慮願います。ご協力の程、よろしくお願い致します。

























